

年頭あいさつ

あけましておめでとうございます。
皆様には、希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

日頃より町行政運営に対しまして、深い御理解と温かい御支援を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年を振り返ってみますと、新型コロナウイルス感染症に伴う緊急事態宣言が千葉県に1月8日から3月21日までと8月2日から9月30日までの期間発令され、社会・経済的影響が広がり、当町においても各種行事が中止を余儀なくされました。

こうした中、1年間延期されていた東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会が原則無観客という状況で開催され、日本選手においては過去最多のメダルを獲得する結果となりました。当町においても、オリンピックを通じて、ホストタウンとなっている中米の国「ベリーズ」の選手団に町内の児童・生徒より応援メッセージを届けるなど様々な交流ができました。

また、当町出身のプロ野球ドラフト1位指名で東北楽天ゴールデンイーグルスに入団した早川隆久選手と2位指名で阪神タイガースに入団した伊藤将司選手が入団1年目で共に素晴らしい成

績を残す結果となり、町民に夢と希望を与えていただきました。

各施策を振り返ってみますと、4月より懸案でありましたごみ処理が一元化され皆様の御協力のもと円滑に移行することができました。5月から開始した新型コロナウイルスワクチン接種についても11月末までで接種対象者の約85パーセントの方に2回目の接種が完了し、現在は3回目の追加接種を医療従事者から順次行っているところであり、第6波への備えと日常生活の回復に向け、今後も町民の皆様へは基本的感染対策の徹底をお願いいたします。

さて、本年も横芝小学校と横芝光消防署の改築など大きな事業を進めるとともに、現在策定を進めている第2次横芝光町総合計画後期基本計画により様々な施策を推進し、本計画の基本構想に掲げる町の将来像「人・自然・文化が奏でる暮らし夢広がる幸せ実感のまち横芝光」の実現に向け皆様と心を一つに努力を重ねてまいりますので、より一層の御理解と御協力をお願い申し上げます。

結びに、本年が皆様にとりまして、幸多い年となりますよう御祈念申し上げます。年頭のあいさつといたします。

新年

町長
佐藤 晴彦

